

POSIFLEX HS2310 周辺機器設定

- <<重要>>BCPOSインストール、本手順書設定前には必ずUACをオフにしてください。
- この手順書はWindows7の初期設定等(UACの解除やネットワーク設定等)、BCPOSのインストールが完了した後のHS2310本体内蔵周辺機器設定です。
尚BCPOSはver5.3以降のみ対応です(ver2.9非対応)。

1. 日付時刻の確認

台湾との時差の関係か時間が1時間遅れている場合があります。
日付と時刻の設定で正しい時間に合わせて下さい。

2. 各設定プログラムファイルの解凍

提供された下記ファイルを解凍しデスクトップ等に張り付けておきます。

OPOS_E1347d.zip

HS-2300 Series PP_SW_Utility1303.zip

PD-6x07 Pole Display Utility Setup Tool_1.1.2.zip

UMSRMgrJ_101.zip

BcTouch.zip

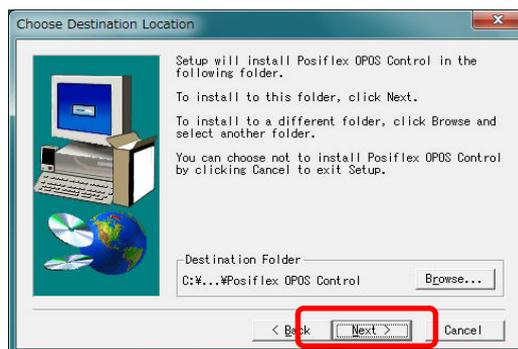
KihonSet507.zip

BcTouch.zipとKihonSet507.zipは解凍後BcTouch.exeとKihonSet.exeを
マイコンピュータ→Cドライブ→BCPOS フォルダ内に上書きコピーします。

3. POSIFLEX OPOS設定

OPOS_E1347d.zipを解凍したフォルダを開いて「Setup.exe」をダブルクリックします。

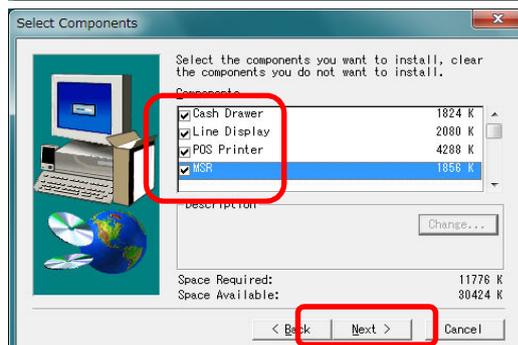
「NEXT」をクリックします。



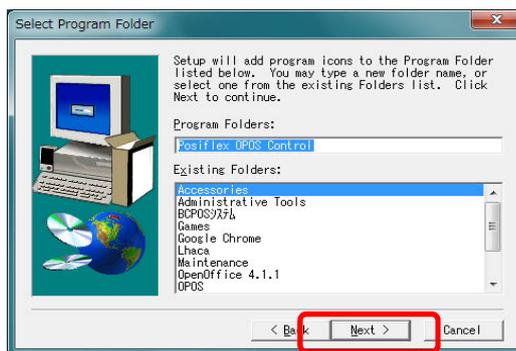
「Cash Drawer」、「Line Display」

「POS Printer」、「MSR」

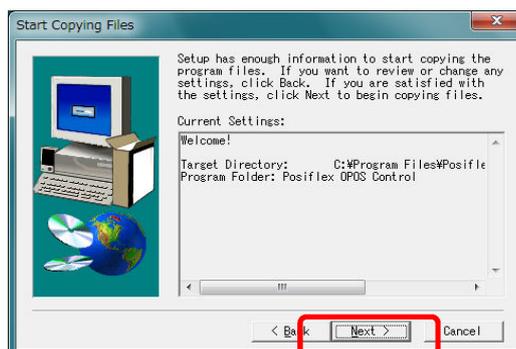
全てにチェックして「NEXT」をクリックします。



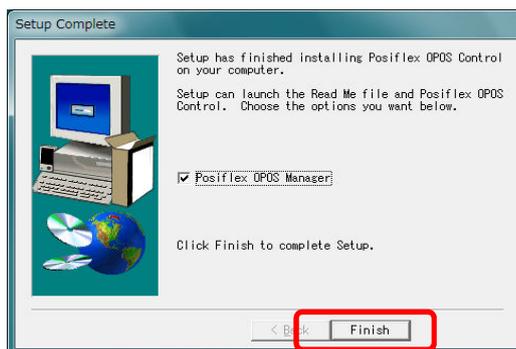
「NEXT」をクリックします。



「NEXT」をクリックします。



「Finish」をクリックします。

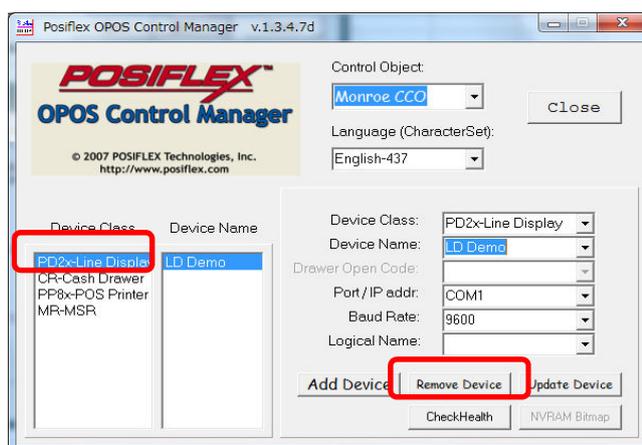


◆ 既存設定の削除

POSIFLEX OPOSの画面が起動します。

「PD2x-Line Display」を選択して

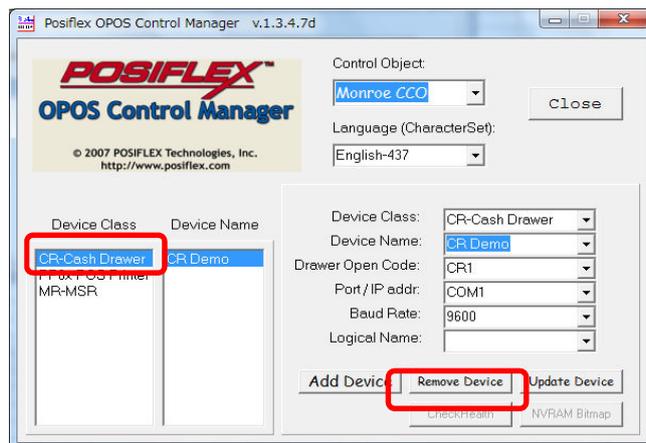
「Remove Device」をクリックします。



「OK」をクリックします。



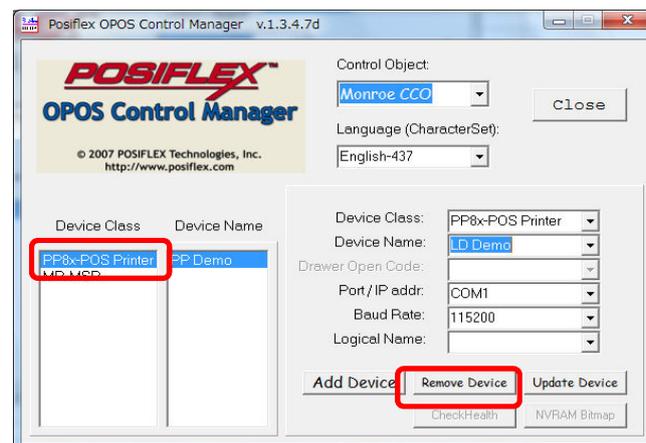
「CR-Cash Drawer」を選択して
「Remove Device」をクリックします。



「OK」をクリックします。



「PP8x-POS Printer」を選択して
「Remove Device」をクリックします。



「OK」をクリックします。



◆ ポート確認

デバイスマネージャを開いてポートの中の
「Posiflex HS3inch USB Printer」と
「Posiflex PD627 USB Display」のCOM番号を
メモに控えて下さい。



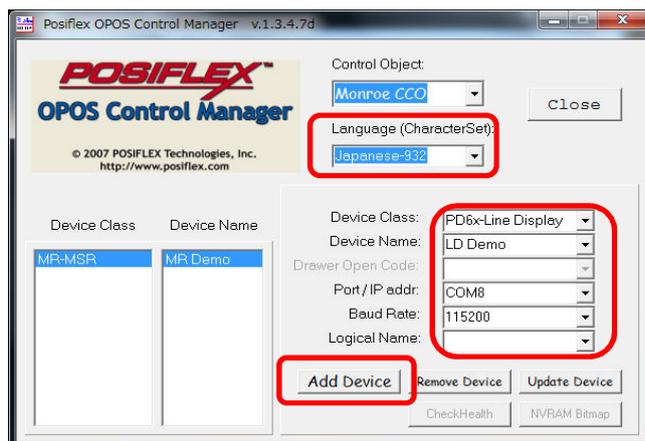
◆ カスタマディスプレイ追加
 POSIFLEX OPOSの画面で
 Languageを「Japanese-932」

Device Classを「PD6xLine Display」

Device Nameを「LD Demo」

Port/IP addrをデバイスマネージャーの
 「Posiflex PD627 USB Display」で控えた
 COM番号に設定します。

Baud Rateを「115200」に設定して
 「Add Device」をクリックします。



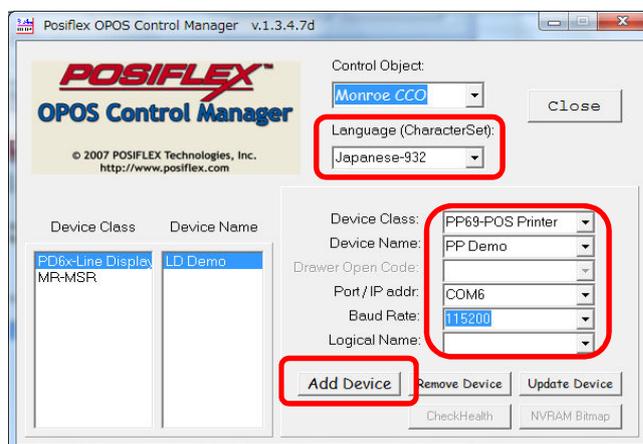
◆ レシートプリンタ追加
 Languageを「Japanese-932」

Device Classを「PP69-POS Printer」

Device Nameを「PP Demo」

Port/IP addrをデバイスマネージャーの
 「Posiflex HS 3inch Printer」で控えた
 COM番号に設定します。

Baud Rateを「115200」に設定して
 「Add Device」をクリックします。

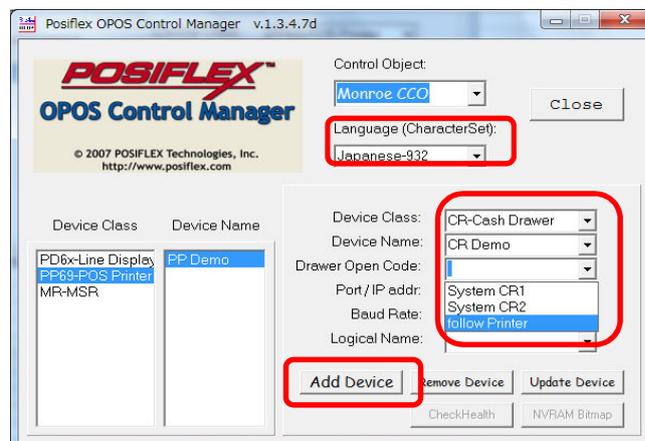


◆ キャッシュドロア追加
 Languageを「Japanese-932」

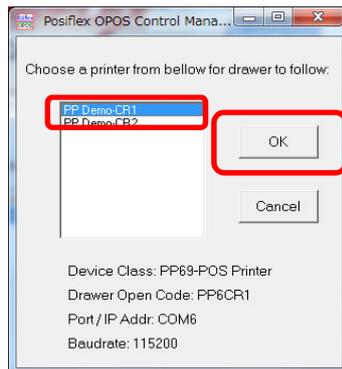
Device Classを「CR-Cash Drawer」

Device Nameを「CR Demo」

Drawer Open Codeを「follow Printer」
 に設定します。

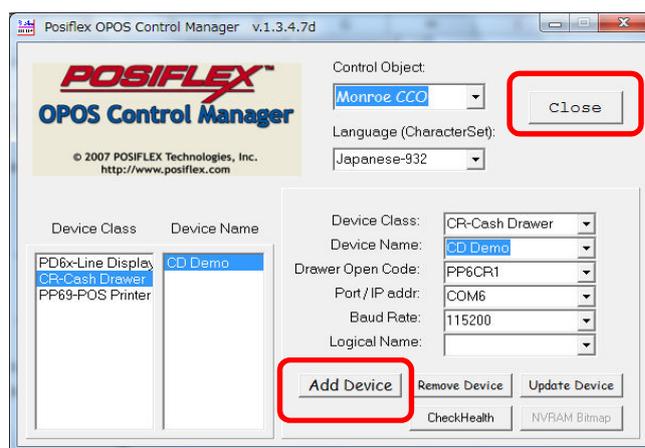


「PP Demo-CR1」を選択して
「OK」をクリックします。



「Add Device」をクリックします。

「Close」で設定を終了します。



● ここでWindowsを再起動して下さい。

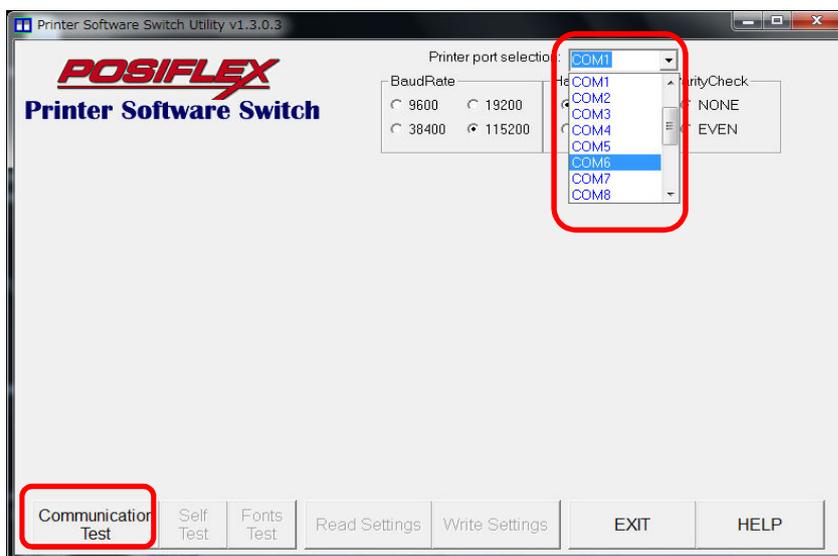
4. POSIFLEX Printer Switchの設定

※58mmレシートを使用する場合や印字のにじみが気になる時のみ必要な設定です。
80mmレシートで印字のにじみが気にならない時は設定の必要はありません。

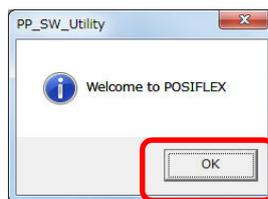
再起動後に解凍した「HS-2300 Series PP_SW_UTILITY1303」の中の
「PP_SW_UTILITY1303」の中の「PP_SW_UTILITY.exe」をダブルクリックします。

Printer Port selectionを
デバイスマネージャの
「Posiflex HS 3inch Printer」で
控えたCOM番号に設定します。

「Communicate Test」を
クリックします。



「OK」をクリックします。

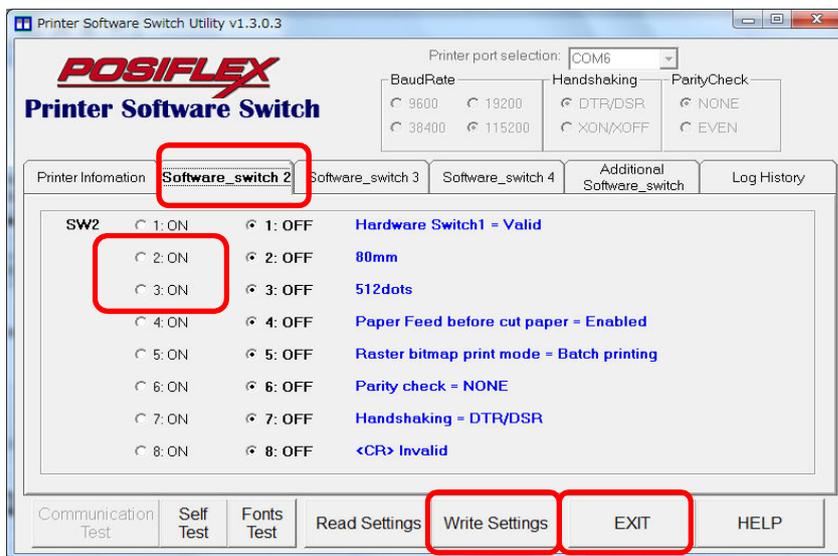


◆ 58mm紙を使用する場合

Software_switch 2のタブをクリックします。

2番と3番をONに設定して「Write Settings」をクリックします。

「EXIT」をクリックして終了です。

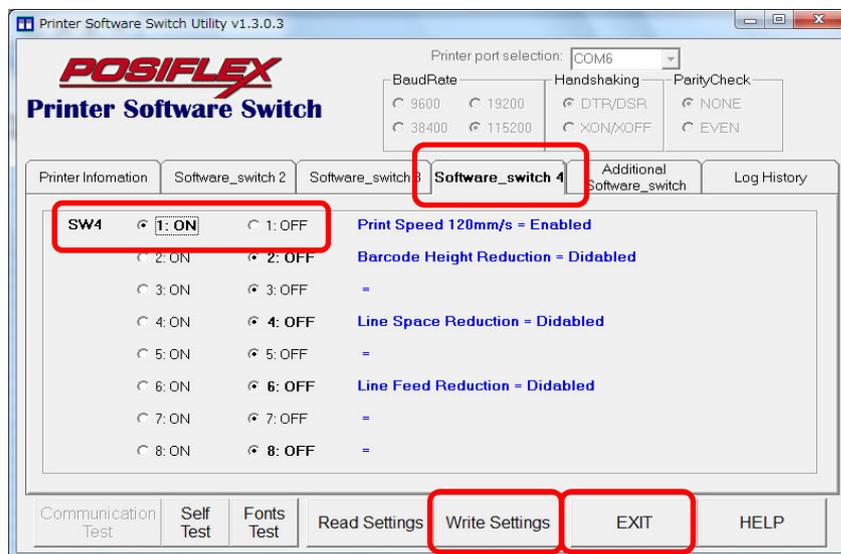


◆ 印字のにじみが気になる場合

Software_switch 4のタブをクリックします。

1番をONに設定して「Write Settings」をクリックします。

「EXIT」をクリックして終了です。



5. カスタムディスプレイ設定

解凍した「PD-6x07 Pole Display Utility Setup Tool_1.1.2」の中の「GraphicDisplay_SetupTool_1.1.2」の中の「GraphicDisplay_SetupTool.exe」をダブルクリックして下さい。

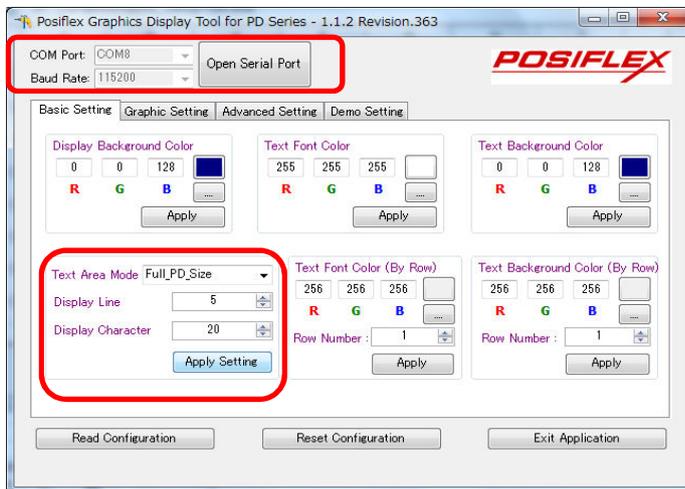
COM Portをデバイスマネージャーの「Posiflex PD627 USB Display」で控えたCOM番号に設定します。

Baud Rateを「115200」に設定して「Open Serial Port」をクリックします。

Text Area Modeを「Full_PD_Size」

Display Lineを「5」

Display Characterを「20」に設定して「Apply Setting」をクリックします。

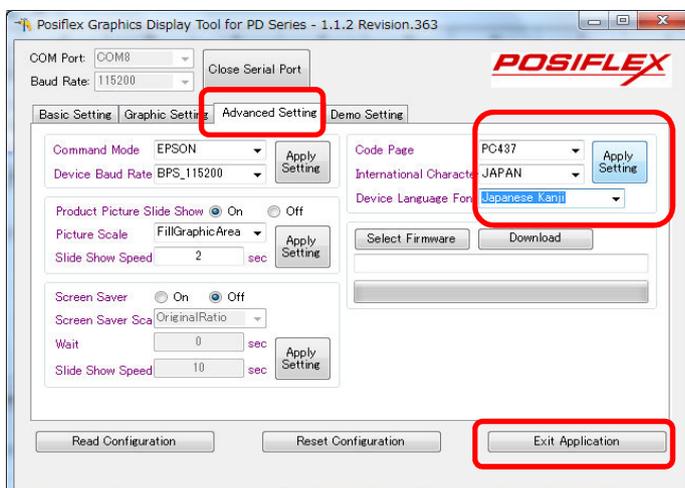


Advanced Settingのタブをクリックして

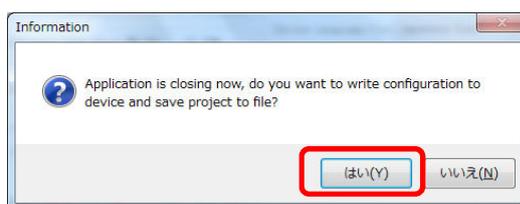
International Characterを「JAPAN」

Device Language Fontを「Japanese Kanji」に設定して「Apply Setting」をクリックします。

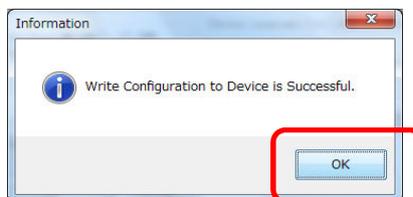
「Exit Application」をクリックします。



「はい」をクリックします。



「OK」をクリックします。

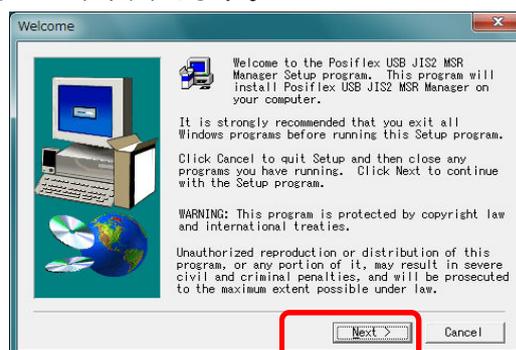


6. 磁気カードリーダー設定

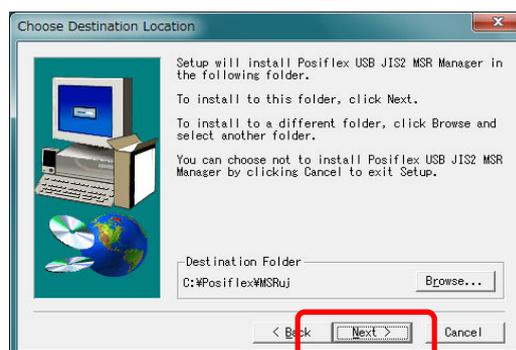
※内蔵磁気カードリーダーでクレジット連動を使用する場合のみ設定が必要です。
別途通常のクレジット連動設定が必要です。

解凍した「UMSRMgr_101」の中の「SETUP.EXE」をダブルクリックします。

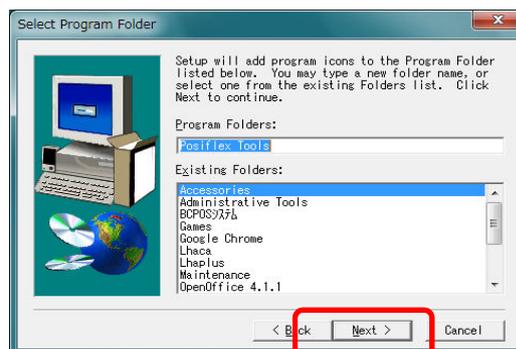
「NEXT」をクリックします。



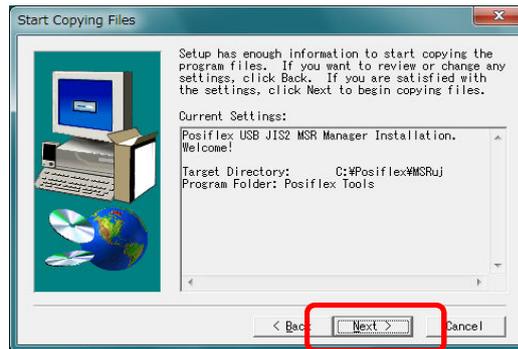
「NEXT」をクリックします。



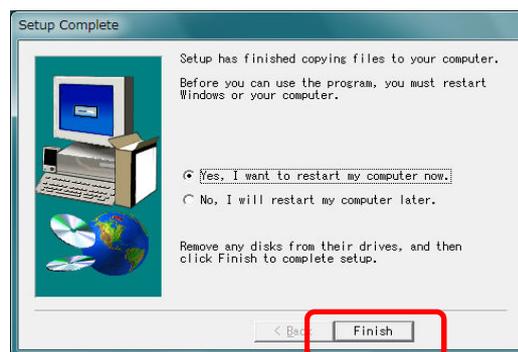
「NEXT」をクリックします。



「NEXT」をクリックします。



「Finish」をクリックして下さい。
Windowsが自動的に再起動します。

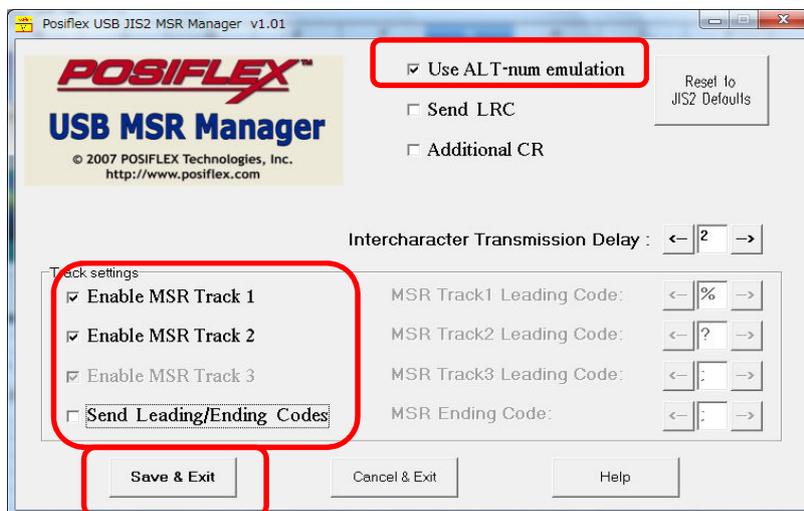


再起動後

Windowsのスタートボタン→全てのプログラム→Posiflex Tools
→Posiflex USB JIS2 MSR Managerを起動します。

「Send Leading/Ending Codes」のチェックを外して

「Use ALT-num emulation」、「Enable MSR Track1」
「Enable MSR Track2」、「Enable MSR Track3」
のみチェックが入る状態にして「Save & EXIT」をクリックして下さい。
「Enable MSR Track3」はグレー表示で結構です。



7. BCPOSの設定

BCPOSの開始メニュー→F6基本設定→F2全般設定→機種 のタブで

POSIFLEX使用「する」

カスタマ5行表示「する」

ジャーナルプリンタ使用「する」

ジャーナルプリンタ機種名「PP Demo」

カスタマディスプレイ使用「する」

カスタマディスプレイ機種名「LD Demo」

現計後のメッセージ : 現計後に表示するメッセージを設定出来ます(全角10文字まで)。

ドローア使用「モジュール」

ドローア機種名「CR Demo」

設定後「F10更新」をクリックして下さい。

全般設定

初期 | 初期2 | 初期3 | 小計 | NON-PLU | 機種 | メニュー-|テイル外リ | 顧客 | レシート | ラインDSP | 印字 | 業種OP | ホイット

ロックスタート設定
ポートNo 5 (0~5のみ有効)

POSIFLEX使用
 しない する

カスタマ5行表示
 しない する

釣銭機使用
 しない する

機種名 ECS-77 ポートNo 1

接続機器 硬貨のみ 硬貨紙幣

動作モード 釣銭先行 入金確定

外部バーコードプリンタ使用
 しない する

使用プリンタ名
Fax

ジャーナルプリンタ使用
 しない する

ジャーナルプリンタ
機種名 PP Demo

カスタマディスプレイ使用
 しない する

カスタマディスプレイ
機種名 LD Demo HPポートNo 2

現計後のメッセージ ありがとうございます

ドローア使用
 しない モジュール モジュール (EPSON以外) 232C

ドローア
機種名 CR Demo

232Cドローア設定
ポートNo 1 1~4のみ有効

周辺機器実行順序
 ドローア→レシート レシート→ドローア

232C、EPSON以外は設定必要ありません

初期値調整	上下調整	左右調整
商品名	0	0
2行目	0	0
3行目	0	0
金額	0	0
金額下	0	0
バーコード	0	0
バーコード数値	0	0

レシート幅選択
 80mm 58mm

58mm他社プリンタ使用
 しない する

余白設定 0 0~5のみ有効

TABキーで項目移動 F10で更新

F1終了	F2初期	F3 小計	F4NONPLU	F5メニュー-	F6テイル外リ	F7顧客	F8レシート	F9ディスプレイ	Ver 5.07
S_F1初期3	S_F2初期2		S_F4機種		S_F6ホイット	S_F7業種	S_F8印字	S_F9数字	F10更新
									文字

レジ画面の待機中にカスタマディスプレイに表示させる文言も全角文字が使用可能になります。

必要に応じて設定して下さい。

BCPOSの開始メニュー→F6基本設定→F2全般設定→ラインDSP

設定後「F10更新」をクリックして下さい。

全般設定

初期 | 初期 2 | 初期3 | 小計 | NON-PLU | 機種 | メニュー- | テイル外リ | 顧客 | レジ | **ラインDSP** | 印字 | 業種OP | ホ°イト

ラインディスプレイ設定

デモ設定

表示回数 (0~4) 4

表示までの時間(単位:秒) 10

表示切替時間 (単位:秒) 10

表示内容設定 (最大20桁 半角加か)

表示 1 1行目 本日はご来店いただき

表示 1 2行目 ありがとうございます

表示 2 1行目 営業時間10:00~19:00

表示 2 2行目 年内休まず営業中

表示 3 1行目 ウィンターセール

表示 3 2行目 開催中!!

表示 4 1行目 セール期間中

表示 4 2行目 ポイント2倍サービス

TABキーで項目移動 F10で更新

F1終了	F2初期	F3 小計	F4NONPLU	F5メニュー-	F6テ°イル外リ	F7顧客	F8レジ	F9テ°イス	Ver. 5.07 F10更新
S_F1初期3	S_F2初期2		S_F4機種		S_F6ホ°イト	S_F7業種		S_F9印字	文字

以上で設定完了です。